



やわたし

2025年12月1日発行 第146号

社協だより

手と手がつながり 広がる輪 みんなでつくる おもいやりのまち



10月1日のスタート以来、各自治会での戸別募金や街頭募金などで多くの募金をお寄せいただき、ありがとうございました。

京都八幡高等学校南キャンパスボランティア部の皆さまにも街頭募金に取り組んでいただき、「赤い羽根共同募金にご協力お願いします」と呼びかけていただきました。

引き続き、赤い羽根共同募金への皆さまのご協力をお願いいたします。

10月1日から
スタート!
赤い羽根
共同募金

社会福祉法人
八幡市社会福祉協議会
〒614-8022 八幡市八幡東浦5
TEL.075-983-4450
FAX.075-983-5798
<https://yawata-shakyo.or.jp/>

編集発行人



LINE



YouTube



Instagram



X

SNSで情報発信しています。フォローや友達登録をして気になる情報をチェックしてください。

この広報誌は一部赤い羽根共同募金の配分金で作成しています

赤い羽根共同募金



12月3日～12月9日は「障害者週間」 記念式典・舞台発表・記念講演を実施



12月3日～12月9日は「障害者週間」です！

八幡市社会福祉協議会では、障がい者福祉への関心と理解の向上を図るため、綴喜地区（八幡市、京田辺市、井手町、宇治田原町）の社会福祉協議会及び障がい者団体とともに啓発事業実行委員会を組織し、「障害者週間」にあわせて啓発活動を実施しています。今年度は京田辺市で記念式典・舞台発表・記念講演を実施します。

日時

令和7年12月9日(火)13:00～15:30

会場

京田辺市田辺中央体育館
(京田辺市田辺丸山19)

内容

記念式典、舞台発表、記念講演
演題:「中途失明を乗り越えて、
盲導犬ユウゴと笑いを届ける」
講師:嘶家 桂 文太 氏(落語家)

参加費 無料 申込不要

お問い合わせ先 八幡市社会福祉協議会 電話:075-983-4450 FAX:075-983-5798

障害者週間記念式典及び記念講演会
12月3日～12月9日は「障害者週間」

中途失明を乗り越えて、盲導犬ユウゴと
笑いを届ける嘶家「桂 文太」

12/9(火) 13:00～15:30
京田辺市田辺中央体育館（京田辺市田辺丸山19）
P. 体育館または市役所の駐車場をご利用ください。（約100台）

50才ころからの発病、失明。
盲目の苦悶話や盲導犬ユウゴとの出会い。
ユウゴと訓練のお話。
困難ではあるが、笑いは絶えません。
障害者理解の深まる講演会でございます。
最後の落語も必聴でございます。

講師 桂 文太
1971年3代目桂小文枝に、三枝、さん桂、文郎の「桂家兄弟」に次ぎ、弟子入り。50歳のころ、網膜色素変性症と診断され、その後失明。現在は盲導犬ユウゴとともに行動しながら高座に上がり続けている。

内容 13:00～ 障害者週間 記念式典
13:25～ 京田辺手話サークル「ひよこ」による手話コーラス
13:55～ 桂 文太 記念講演

授産製品の販売あります

※会場は、二足制となります。
上靴またはスリッパをご持参ください。

交通アクセス



地域活動支援センターやまびこ 利用者の作品を展示します



12/3(水)～12/9(火)の期間、市役所1階エントランスで、やまびこ利用者の作品を展示します。市役所にお立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。



やまびこカフェの開催



やまびこcaféは、障がいのある方と地域住民の方が交流し、誰もが親しみを感じられる憩いの場となることを願って運営しています。飲み物は全て100円で、ささやかなお菓子もついできます。のんびりと皆さんと交流できる日を楽しみに、ご来店をお待ちしています。

●日程

令和7年12月24日(水)

●時間

13:30～16:30

●場所

八幡市立福祉会館
1階ロビー

●お問い合わせは

TEL:075-972-2880

FAX:075-971-9196





「温ったか京都・寄り添いワーカー」の フォローアップ支援



八幡市社協では、生活困窮が続く世帯に対して、電話相談や窓口相談、訪問を行い、生活状況の把握や再建に向けた支援を行う「温ったか京都・寄り添いワーカー」を配置しています。寄り添いワーカーは、まずは相談者の声に耳を傾け、いっしょに生活課題の解決策を考えます。相談者の方に情報提供を行い、必要であれば他機関へおつなぎするなど、相談者に適切な支援を行えるよう取り組んでいます。

寄り添いワーカーの支援として・・・



物価高騰や医療費で出費
がかさみ、生活資金が不足
して食料が買えない・・・

食料品・生活用品等
の提供（無料）を行っ
ています！



ひとり暮らし（高齢者）
でしゃべる相手がいな
くて寂しい・・・



今まで家事を任せきりだった
母に認知症の疑いが・・。
今後の生活をどうすればいい
のかわからない



いつまでたっても仕事が決まらない・・・

その方の悩みに応じ
て、適切な相談窓口
や支援機関へおつな
ぎし、サポートを行
います！



まずは、おひとりで悩まずお気軽にご相談ください

八幡市社会福祉協議会 電話：075-983-4450

人生100年時代です！

あなたの元気が役立つ！介護のお手伝い

介護支援サポーター大募集!!

介護支援サポーター事業は、65歳以上の方を対象に、市内の介護保険事業所で行ったボランティア活動の実績に応じてポイントを付与し、貯まったポイントを換金できる制度です。

介護支援サポーターの登録を希望する方には2日間の養成講座を受けていただきます。

●日 程 1日目→令和8年1月20日(火) 2日目→令和8年1月22日(木)

●場 所 八幡市立老人憩いの家 八寿園 (男山美桜18)

●研修時間 9:15～11:50

●申 込 八寿園内 介護支援サポーター 担当:清水・池本
TEL.075-981-0098

地域での取組として申し込まれる際は、
上記以外の日・場所でも実施させていただきますので、ご相談ください。

65歳以上の方
必見！



ちょボラーマンが 鳥取県に登場!



高校生とともに**全国高校生手話パフォーマンス甲子園**に
出場しました。

この大会は、手話の普及や聴覚障害に対する理解を深めるため、全国の高校生が手話言語を使った様々なパフォーマンスを繰り広げる大会で、鳥取県が主催しています。

今回、これまでもちょボラーマン(八幡市社会福祉協議会非公式キャラクター)と一緒に八幡市内で福祉・ボランティア啓発を行ってくださっている京都八幡高等学校南キャンパスボランティア部の皆さんが、ちょボラーマンと一緒に「個性を大切にしながら一人ひとりが輝くことの素晴らしさ」を伝えるパフォーマンスを披露され、手話パフォーマンス奨励賞を受賞されました。



高校生へインタビュー



第12回全国高校生手話パフォーマンス甲子園では、「手話で思いを伝えることの難しさ」を一番に感じました。言葉が通じなくても、表情や動き、心を込めた手話で気持ちはしっかり届くということを伝えたくて、チーム全員で何度も話し合い、練習を重ねてきました。佳子内親王殿下もご臨席された本大会では、「見てくれている人の心に届いてほしい」という強い思いが緊張をかき消し、ステージでは笑顔を忘れず、今までで最もよいパフォーマンスができました。ちょボラーマンと一緒に参加できたことも心強かったです。

手話は人と人をつなぐ温かい言語だと改めて感じました。この経験を生かして、これからも多くの人に手話の魅力を伝えていきたいです。

京都府立京都八幡高等学校 南キャンパス ボランティア部
手話メンバー代表 神館 璃彩希



地域のあたたかい活動にエール、
社会福祉協議会を多くの人に知ってほしいから、

ちょボラーマン出動!



「地域やボランティアの取組を応援したい、もっと身近に感じてほしい」との思いから、ちょボラーマンは社協職員とともに活動先を訪問したり、様々なイベントの啓発ブースに登場しています。



子育て支援の
ボランティア活動先を訪問!

～社協公式Instagramでも活動の様子配信中です～



認定こども園のイベントで
共同募金の啓発!

おとなりさんの地域 どんなかな～?



組立ベッドや
簡易トイレも体験!

男山第3住宅自主防災・防犯隊 創設20周年記念「防災訓練フェア」

(男山第3住宅管理組合自主防災・防犯隊)

10月26日(日)、「男山第3住宅で地震災害が発生した時、どうすればいいか?」と住民の皆さんに問いかける「防災訓練フェア」が男山第3住宅で開催されました。

大学生による炊き出しのデモンストレーションや、「知ること
で守れる命」をテーマにした防災知識、備蓄品の展示・啓発が行
われました。

水洗トイレが使えない場合に役立つ簡易トイレの紹介もされ
ました。

イベントを通じて、住民どうしの交流や、
様々な団体との連携を促進することで、災
害時に協力し合える地域のつながりを強化
しようとしているところが、とても素敵
だなと感じました。

ここが
ええな～



被災者と支援したい人をつなぐ「災害ボランティアセンター」
を運営する社会福祉協議会は、今回のイベントで啓発パネル展
示を実施し、参加者の皆さんには「新聞紙スリッパづくり」を体験
していただきました。

令和7年度 歳末たすけあい運動募金にご協力をお願いします

本年も12月1日から「歳末たすけあい運動」を実施いたします。
皆様から寄せられました善意は、八幡市内の地域福祉活動の推進などに使わせていただきます。
ご協力をよろしくお願いいたします。



～ 皆様からいただいた募金のつかいみち ～



障がい者施設に通う人たちの支援



地域の福祉活動を推進



災害時のボランティア活動を支援



子どもの居場所づくりを支援



一人暮らしのお年寄り等への見舞品配布※

※見舞品配布は、介護保険制度の食事調理サービスを利用している一人暮らしのお年寄り等を対象としたものです。

お問合せ先 八幡市共同募金委員会事務局(八幡市社会福祉協議会) TEL:075-983-4450



65歳からの介護予防教室

- 対象者 要支援1・2の方
事業対象者(基本チェックリストに該当した方)
※チェックリストは「お茶や汁物等でむせることがありますか」「口の渇きが気になりますか」等の項目です。
※お気軽にお問い合わせください。

ランチDeサービス

グループごとに調理を分担し、完成したランチをみんなで一緒に頂きます。支援員さんがお手伝いしますので、料理の苦手な方でも安心してご参加ください。

- 日時 水曜日 10:00～13:00
(変更することがあります)
- 場所 福祉会館 送迎あり(有料)
- 費用 600円



八寿園亭

体操、レクリエーション、そしておいしい食事で楽しく過ごしましょう。

- 日時 水曜日・金曜日 10:30～12:30
 - 場所 八寿園 ※送迎なし
 - 費用 600円
- ※今回の募集は金曜日のみです。



お申込み・お問い合わせ ホームヘルプステーション 電話:075-983-1504



地域愛あふれる文房具店

株式会社國島屋 國島代表取締役会長 インタビュー



昭和4年から100年近くにわたり、八幡市の中心で暖簾を掲げ続け、八幡市社協の賛助会員でもある「株式会社國島屋」。八幡市民であれば、子どもから大人まで、誰もが一度は聞いたことのあるこの店は、単なる文房具店にとどまらず、地元を愛し、地元に愛される存在です。今回は、会社を守り続けている國島泰則さんにお話を伺いました。



株式会社國島屋
代表取締役会長
國島 泰則 様

Q 株式会社國島屋の社会貢献活動を教えてください。

A 一個人、一企業として派手な活動は難しいですが、八幡市商工会設立時からの会員ということもあって、災害の際には仲間とともに炊き出しなどのボランティアを行いました。

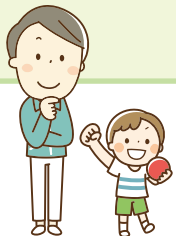
Q どのような思いで取り組んでいますか。

A ここまで商売を続けてこられたのは八幡という地元のおかげです。大型量販店などで売っていない、國島屋でしか買えないものなどを揃えていたり、地元のお客様のペンの替え芯を交換してあげたりと、八幡生まれ八幡育ちということもあって、地元愛が人一倍あります。

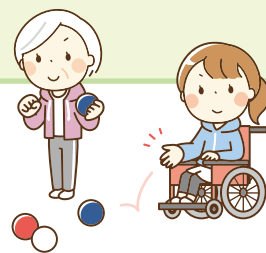
Q 市民にメッセージをお願いします。

A たとえば悪いことをしている子どもを見かけたときに、私は叱ります。私自身もそうやって地域の大人たちに見守られ、育てられてきました。これからの八幡市を担う世代にも、そんなふうにと人との心が通い合うまちをつくってほしいと願っています。

社会貢献に取り組む企業様を紹介させていただきます。関心のある企業様ご連絡ください！(電話 075-983-4450)



ボッチャ交流会



ボッチャとは、パラリンピックの正式種目の一つで、障がいの有無や年齢に関係なく、誰でも競いあえるスポーツです。初心者の方も大歓迎！一緒にボッチャを楽しみましょう。

日時

令和7年12月20日(土) 10:00~12:00

場所

八幡市立福祉会館 3階 活動室3・4
(八幡市八幡東浦5番地)

講師

京都ボッチャ協会 副会長 田中 孝洋 氏

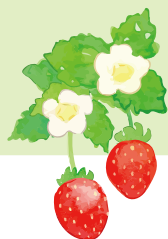
お申込み先

八幡市社会福祉協議会(八幡市ボランティア活動センター)
TEL.075-983-4450



- お申し込みは右記二次元コードの申込フォーム、お電話、またはホームページお問合せフォームからお願いします。
- 動きやすい服装でご参加ください。



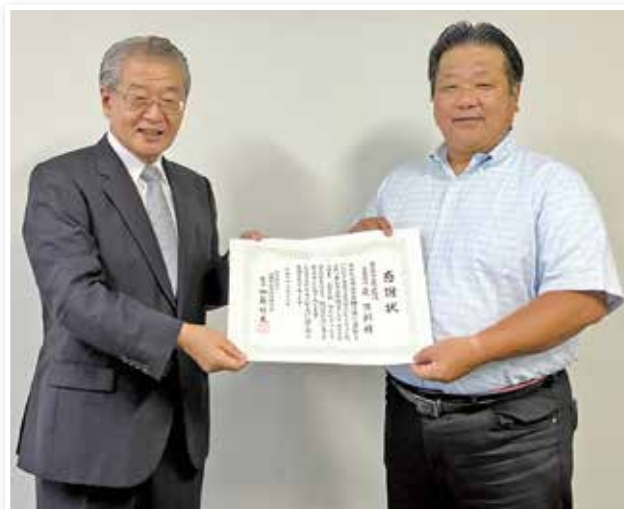


きめ細かい活動と支援

株式会社 巖建設 巖代表取締役 インタビュー



長年にわたりご寄付を通じて地域への温かいご支援を続けておられる、株式会社 巖建設 代表取締役の巖 国彰様に、社会貢献への思いをお聞きしました。



株式会社 巖建設 代表取締役 巖 国彰様(右)

これまで、市内の全自治会にAEDを寄贈したほか、保育園児や障がいのある方を市内農園でのイチゴ狩りに招待するなど、様々な活動を行ってきました。

また、少年野球大会の開催や、市内中学校のバスケットボール部員を京都ハンナリーズの試合に招待するなど、スポーツに打ち込む子ども達の応援にも力を入れています。

これからも、地域の笑顔と元気のために、こうした社会貢献活動を末長く続けていきたいと思っています。

社会貢献に取り組む企業様を紹介させていただきます。関心のある企業様ご連絡ください！(電話 075-983-4450)

法人会員へのご協力よろしくお願いします

●賛助会員 一口 10,000円

●特別会員 一口 3,000円

※法人様からの会費は、法人税法の規定により一定の限度内で損金算入することができます。

●会員特典

法人会員様のご紹介として、社協だよりにバナー広告を掲載いたします。ご希望の場合はお申し付けください。

社会福祉法人
八幡市社会福祉協議会

見本

～手と手がつながり広がる輪
みんなで創る思いやりのまち～
Tel:075-983-4450 Fax:075-983-5798

下部に縦3cm×横6cmのバナー広告



介護スタッフ募集 あなたに合ったお仕事をお選びください

*ケアマネジャー 嘱託職員 月～金 8:30～17:00 *登録ヘルパー 空いている時間があれば1時間でも可能です

*訪問介護員 嘱託職員 月～金 8:30～17:00 *八寿園デイサービス 嘱託職員 月～金 9:00～17:00

※勤務日については、調整できる場合がありますので、ご相談ください。

詳しくは ホームヘルプステーション 電話:075-983-1504 (渡邊) までお問い合わせください



詳細は
こちらから

ご寄付・ご寄贈ありがとうございました

皆さまのご厚志を有効に活用させていただきます。

(掲載は受付順)

令和7年8月1日～令和7年10月31日

一般寄付 ● 匿名 …2,500円 ● 匿名 …2,500円

● 匿名 ……2,500円 ● 菅原 昇 様 …2,000円

● (株)巖建設 代表取締役 巖 国彰 様 ……300,000円

物品寄付 ● 匿名 ……玄米 60kg

● ボートピア京都やわた(株)ローレル京都 様
ゆでうどん40食 ビスケット(10個入)300箱

